

平成30年度 敦賀南小学校 スクールプラン

児童の実態

保護者の願い
地域の願い
教師の願い

敦賀市「知・徳・体」充実プラン

知：勉強して考える力
徳：内面を豊かにする力
体：たくましく生きる力

【学校教育目標】

生きる 力と喜びに満ちた南の子の育成

【めざす 児童像】

ひとりであるく…自立する子 **夢** みんなとあるく…協調性のある子 **仲間** 力のかぎりあるく…努力をする子 **挑戦**

【重点 目標】

〈豊かな心〉

- ① 自他の生命や人権を尊重する心の育成
- ② **仲間**との活動を通じた高め合い
- ③ 安心して伸び伸び過ごせる学級づくり

〈確かな学力〉

- ① 目標を持ち、学びに向かう力の育成
- ② 学習習慣と知識・技能の確実な定着
- ③ 基礎の活用による思考・判断・表現力の育成

〈たくましい体〉

- ① 健康で安全な生活を営む力の育成
- ② 基礎体力と粘り強く **挑戦**する意欲の向上
- ③ 安全意識と危険回避能力の育成

〈地域に根ざした学校〉

- ① 保護者や地域に信頼される学校づくり
- ② 保幼小接続や 小中一貫教育の推進
- ③ **夢**を描き、ふるさと敦賀を愛する心づくり

【具体的な取り組み】

○道徳教育・人権教育の充実

- ・「思いやり」「生命尊重」「感謝」「善悪の判断」「規則尊重・公德心」の重点的指導
- ・考え、話し合う道徳の授業づくり
- ・言語環境を整え人権感覚を磨く（児童・教職員）

○他者を思いやる温かい人間関係づくり

- ・縦割り活動（通学班、清掃、体育大会、縦割り遊び等）の充実
- 異学年と力を合わせて活動できた児童90%以上
- ・自治的活動の充実（児童会活動）
- ・交流活動（異学年、他校種、地域の方）の充実

○あいさつの声や歌声を広げる運動の推進

- ・自分から、明るく元気なあいさつ
- ・のびのびとした歌声
- 自分から元気なあいさつができる児童90%以上
- 歌を歌うことが好きな児童90%以上

○心を磨く清掃活動の推進

- ・一生懸命な清掃 ・すみずみまで丁寧な清掃
- 隅々まで丁寧に掃除をしたと答える児童90%以上

○いじめ・暴力・不登校の未然防止

- ・安心して伸び伸び過ごせる学級づくりの強化（話し合い活動、係活動、班活動の活性化）
- 学校生活が楽しい児童95%以上
- ・児童理解と教育相談活動の充実、カウンセラーの活用
- ・「いじめ防止基本方針」をもとにした取り組み
- 新たな不登校ゼロ

○主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

- ・「南スタイルの授業展開」による授業研究
- 授業がよくわかると答える児童90%以上
- 授業で自分の考えを表現できる児童85%以上

○表現する力の育成

- ・「条件作文」「行事作文」等による書く力の向上
- ・「ことばの広場、短文・俳句・川柳づくり」の活用

○家庭学習の充実と学習環境づくり

- ・「家庭学習ガイド」を活用した家庭学習の習慣づけと学習時間の確保、学習の仕方の習得
- 毎日目安の時間以上学習している児童85%以上

○基礎・基本の力と活用力の育成

- ・小中一貫カリキュラムの実施による弱点強化
- ・「パワーアップタイム」の活用
- ・確認テストへの意欲的な取り組み→平均90点以上
- ・学習ルールの徹底 ・ICTの積極的な活用

○読書活動の推進

- ・読書ラリー（推奨図書）、家庭読書の推進
- 家庭読書ができた児童70%以上

○国際人を育成する外国語教育の充実

- ・外国語科、外国語活動の計画的・系統的な実践
- ・目的に応じた会話ができる力を高める

○特別支援教育の充実

- ・個に応じた指導・支援の工夫
- ・ユニバーサルデザインの授業づくり

○家庭と連携した健康的な生活習慣づくり

- ・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
- ・「いのちの学習」「食に関する指導」の計画的実施
- 食育の指導、每学期1回以上
- ・食物アレルギーへの適切な対応
- ・学習時の正しい姿勢の指導

○基礎体力と粘り強く取り組む意欲の向上

- ・業間運動（マラソン・縄跳び）の推進（週3回）
- ・目標を持って取り組む体育的行事の充実
- ・外遊びや学級での全員遊びの奨励
- 体を動かすことが好きな児童95%以上

○安全意識と危険回避能力の育成

- ・交通安全指導の強化（定期的な登下校指導、通学班会議、交通安全教室、見守り隊との連携）
- ヘルメットの着用率100%
- ・学校事故の防止と啓発（安全な廊下歩行）
- ケガの件数前年度比減少
- ・危険回避能力を育てる保健安全指導の充実
- 安全に気をつけ生活できる児童95%以上
- ・実践的な避難訓練の徹底（不審者対応訓練等）
- ・各学年での系統的な情報モラル教育の実施
- 情報モラルに関する授業：年間2時間以上
- ネット利用の実態把握：年間2回実施
- 「南の子“SNSルール”」作成

○開かれた学校づくりの推進

- ・学校公開の充実（オープンスクール、学校行事等）
- ・積極的な情報発信（学校だより、HP）
- ・愛育会との連携による家庭教育への意識高揚
- ・関係機関との情報交換による課題の解決
- 学校だよりの地域、機関等配布
- 定期的なホームページの更新毎週1回以上
- 学校の様子がよくわかる保護者95%以上

○保幼小・小中・小小の連携、

- ・保幼小の連携（接続カリキュラムの実践、児童や教職員の交流活動等）によるスムーズな接続
- ・放課後児童クラブとの連携による児童への支援
- ・小中一貫教育による学力向上、生徒指導の充実

○学校評価の効果的な活用

- ・児童・保護者・教職員による自己評価
- ・地域・学校協議会による学校関係者評価
- ・評価結果を生かした教育活動の改善と推進
- 学校の教育活動に満足している保護者95%以上

○「夢と希望」を描くふるさと学習の推進

- ・ふるさと教材、地域人材の効果的な活用
- ・生きる力につながる体験学習の計画的な実施
- ふるさと敦賀が好きな児童95%以上
- ・「私の夢カルテ」「夢ファイル」を活用したキャリア教育の推進

【めざす学校像】

全校児童が笑顔で通える学校

＜業務改善のための取組＞

校務システムを活用した事務処理等の効率化と会議精選